

山梨中央ロータリークラブ

Rotary International District 2620
Yamanashi Chuo Rotary Club
2013-2014

会長 田中 雅承 副会長 原田 哲
幹事 樋貝 浩久 副幹事 田中 雅貴
会計 田中 直行 会報 原田 哲

事務所
〒409-3812 山梨県中央市乙黒 158-2
(山梨ビジネスパーク (株) カルク内)
TEL 055-273-5344 URL <http://yamachuo-rc.net/>
FAX 055-273-8010 E-mail rotary@yamachuo-rc.net

ロータリーを实践し



みんなに豊かな人生を

2013～2014 RI 会長 ロンD.バートン
第2620地区 ガバナー 志田 洪顯
例会日・毎週金曜日 12:30～13:30
例会場・(株)カルク (055-273-5344)

Weekly Report

2014年 3月 28日 第1621回例会

本日のプログラム
会長エレクト
(PETS) 研修報告

これからも貴クラブの益々のご発展と会員の皆様のご健康を祈念し、簡単ではございますが会長挨拶と致します。

会長挨拶

「親クラブとの合同例会を楽しみに」

会長 田中 雅承

皆様、今日は。本日の南アルプスロータリークラブとの合同例会ご参加を有難うございます。

最近に無い穏やかな暖かい日に恵まれました、何時も感じる事ですが桃源郷の匂いのする桃畑の中を「魚覚」の会場へ参ります道すがら、そんな暖かさを感じています。

本日は南アルプスロータリークラブの佐野会長、新津幹事始め会員の皆様に大変お手数をお掛け致し有難うございます。

山梨中央ロータリークラブの親クラブとしていつも温かく迎えて頂いており、当クラブも信頼の上に頼り切っている所もあり、わがままを言わせて頂いております。

さて、本例会に於いて卓話の時間に「南アルプス市国際交流協会」のスタッフの活動に付いてお話を頂く事に成っておりますが、楽しみにしております。



合同例会 会場風景



「南アルプス市国際交流協会」
活動報告をするスタッフ

幹事報告

幹事 樋貝 浩久

1. 本日は南アルプスロータリークラブとの合同例会です。宜しくお願ひ致します。親クラブとして大変ご厄介に成っております。今回もホストクラブをお受け頂き誠に有難うございます。
2. 第2620地区米山記念奨学委員会より山梨大学医学部留学生 高 坤（コウコン）さん 34歳博士課程3年生の世話クラブ・カウンセラーとしての依頼がありましたのでお知らせ致します。
3. 3月14日（金）は本日の例会の振替休会と成ります。また3月21日は春分の日で特別休会と成りますので、お間違えの無い様お願ひ致します。
4. 例会変更のお知らせ

☆甲府西ロータリークラブ☆

4月10日（木）の例会は「家族花見例会」の為 時間・会場の変更
 点 鐘：午前11時
 会 場：武田の杜内「健康の杜」
 植樹作業
 甲府市羽黒町片山

☆南アルプスロータリークラブ☆

4月9日（水）の例会は「桃源郷マラソン大会サポート」の為 日時・会場の変更
 日 程：4月13日（日）
 点 鐘：午前8時45分
 会 場：「南アルプス市役所前」
 第12回南アルプス桃源郷マラソン大会

☆甲府城北ロータリークラブ☆

3月25日（火）の例会は「お花見例会」の為 時間・会場の変更
 点 鐘：午後6時30分
 会 場：「元麻布ギャラリー」

前回の例会記録

第1620回 出席報告

会員数	免除	出席者	欠席者	出席率	メイクアップ	前回の修正出席率
11名	0名	7名	4名	63.6%	3名	100%

届出欠席者 鮎川 一明君 石原 満彦君
 小池 章治君 遠藤 一郎君

届出失念者 なし

出席免除者 なし

メイクアップ 小池 章治君 遠藤 一郎君
 鮎川 一明君

ビジター 「南アルプス市国際交流協会」
 スタッフ2名

備考 南アルプスロータリークラブとの合同例会

ニコニコ BOX

田中 雅承 樋貝 裕久
 竹野 満 原田 哲
 笹本 哲翁 田中 雅貴

「心が満たされる味」（3）

鷲尾 愛子

私が先生から渡された弁当箱を開けると、ふりかけのかかったおにぎりが二つと、玉子焼き、ウインナー、からあげが彩りよく入っていました。食べてみるととてもおいしく、私は涙が出そうになりました。

こんなにおいしいお弁当を一度でいいから作ってもらいたい。心底そう思いました。

その日から、お弁当デーのたびに先生は私のいる屋上にやってきて、パンと弁当を取りかえてくれました。誰にも心を開けなかった私が少しずつ先生に心を開き始めました。

「先生の奥さんって料理上手なんだね」

ある日私がそう言うと、先生は「これは俺が作ったんだ」と答えました。先生は奥さんを病気で亡くしてから男手一つで子育てをしており、子どものためにお弁当を作るようになったということでした。（次回へつづく）

次回のプログラム 4月4日（金）

会員卓話

田中 雅貴会員